



シンポジウムのご案内

北朝鮮人権国際会議



——脱北者、北朝鮮専門家、世界各国のNGO、人権活動家が語る北朝鮮の今——

【Inaugural Conference of the International Coalition to Stop Crimes Against Humanity in North Korea】

北朝鮮で暮らす多くの人びとは、今日も深刻な人権侵害に苦しんでいます。北朝鮮国内の真実を伝え、広く問題意識を喚起するため、この度国際会議を開催する運びとなりました。

この会議では、同国の政治犯収容所を生き延びた脱北者の方々に北朝鮮の現状を語っていただくほか、韓国、日本等の国会議員、インドネシア、フィリピン、バングラデッシュ、ペルー、ビルマ/タイなどから集まった人権リーダーたちや、世界各地の北朝鮮専門家・国際NGOメンバーが東京に集結し、北朝鮮の人権問題の現状を語るとともに、国際社会が今後どのような行動をとるべきか議論します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 2011年9月7日(水) 午前9時15分～16時45分 (開場: 午前8時45分)

場所: 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン2階 ビクトリーフロア

主催: Preparation Committee of the International Coalition to Stop Crimes Against Humanity in North Korea

Co-sponsors: Open North Korea, Human Rights Watch, Christian Solidarity Worldwide

共催: 明治大学

参加費: 無料、日本語 英語 通訳付き

参加方法: 事前申込制となっております。以下のURLに事前に登録してください。

<http://bit.ly/ppCgZd>



【プログラム】

第1部 (午前9時15分～12時予定)

金泳三 韓国元大統領からのビデオメッセージ

被害者による証言 (金泰振/キム・テジン: 1992年脱北 (元ヨドク強制収容所収容者) Democracy Network against North

Korean Gulags 代表、金恵淑/キム・ヘスク: 2008年脱北 (強制収容所に28年間収容)、鄭光日/チョン・グァンイル:

2004年脱北 (元ヨドク強制収容所収容者)、チャールズ・ジェンキンス氏: 拉致被害者曾我ひとみさんの夫)

【昼食休憩】

第2部 (午後1時～16時45分終了予定)

Amnesty International による北朝鮮の映画・写真

国際NGOによるパネルディスカッション

国際社会の対応 (日本の国会議員、韓国人権委員会、北朝鮮エキスパート等) に関するパネルディスカッション

※プログラムは都合により変更の場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。

問い合わせ: ヒューマン・ライツ・ウォッチ (担当 吉岡) 03-5282-5160 / tokyo@hrw.org